

競合比較表

公開された公式情報で確認できる用途を並べた検討表です。未確認は非対応を意味しません。

公開準備中・画面はサンプルデータ

作成日: 2026年9月25日

用途別に見る

サービス	公式資料で確認した主な用途	検討時の問い
Palette Studio	Shopify組み込みで商品画像、商品・ 広告コピー、表現スキャン。	公開状態・ 生成物の確認体制。
Shopify Magic	商品説明の作成、メディアのAI編集等。	自店舗で使える個々の機能は？
Photoroom	Shopify向けのバーチャルモデル画像。	撮影手順と商品との一致度は？
Pebblely	商品画像を使う背景・ ライフスタイル画像制作。	どの後工程を別で行うか？

読み方

掲載した公式ページで明記された用途のみを記載しています。個別機能・ 料金・ 対応範囲は更新されるため、導入時に各社の現行契約と実画面で確認してください。比較対象のページに記載がない機能は非対応と断定できません。

選ぶときの目安

- 商品写真の量と種類、元画像の品質、公開前の人手確認に使える時間を整理する。
- 写真・ 文章・ 表現確認・ Shopify反映を一続きにしたいか、写真制作に集中したいかを分けて考える。
- Palette StudioはApp Store再申請中のため、現時点の購入可能製品として比較しない。

公式出典 (2026-09-25確認)

Palette Studio: <https://palette-studio.app/>

Shopify Magic: <https://help.shopify.com/en/manual/ai-powered-tools/shopify-magic>

Photoroom: <https://www.photoroom.com/product-catalog/shopify/virtual-models>

Pebblely: <https://pebblely.com/how-to/>

Palette Studio機能は現行実装 (shopify-apparel-ai) も照合。